

地震発生のしくみ

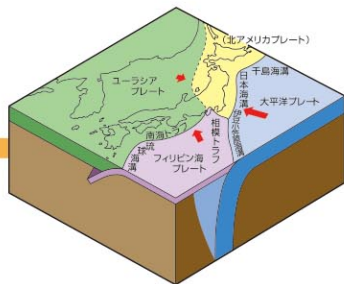
わが国は、大きな地震がひんぱんに発生する、世界でも有数の地震大国です。橿原市もいつ、大きな地震災害に見舞われるかわかりません。地震から大切な命を守るため、地震に対する危険性を正しく理解し、一人一人が自分でできる地震対策を考えましょう。

地震はこうして起こる

地球の表面は、プレートと呼ばれる厚さ数10kmの岩盤で覆われています。プレートは1年に数cmくらいの速さで動いており、この動きが地震を発生させるエネルギーとなります。地震の起こり方は大きく2つに分けられます。ひとつは、プレートの境界で発生する地震、もうひとつはプレートの内部で発生する地震です。

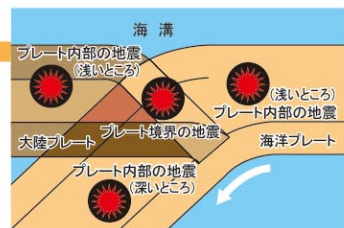
プレートの境界で発生する地震

日本列島はユーラシアプレートと北アメリカプレートに乗っており、太平洋の沖の南海トラフでこれらのプレートの下に、太平洋プレートとフィリピン海プレートという別のプレートが沈み込んでいます。このプレートの沈み込みによって岩盤にひずみのエネルギーがたまり、それが限界に達すると、ひずみを開放しようとする強い力が働いて岩盤が破壊され、地震が起きます。



プレートの内部で発生する地震

プレートが動くことによって、プレートの内部にもひずみが蓄積しています。そのひずみでプレート自身がひびわれたりずれたりしたときにも地震が発生します。プレートの内部で発生する地震には、プレートの深いところで発生するものと浅い活断層で発生するものがあり、平成7年の阪神・淡路大震災は活断層で発生した地震でした。



緊急地震速報とは

「緊急地震速報」とは、地震による強い揺れを、揺れが始まる前にお知らせするものです。「緊急地震速報」は、報道機関や防災機関からみなさまに伝えられます。この「緊急地震速報」を見聞きしてから数秒～数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動をとる必要があります。

ただし、震源域に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。



緊急地震速報「利用の心得」

緊急地震速報は見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間がわずかしかなかったりしません。その短い間に身を守るための行動を取る必要があります。

周囲の状況に応じて
あわてずに
まず身の安全を確保する!

家庭では

- 頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる。
- あわてて外へ飛び出さない。

自動車運転中は

- あわててブレーキをかけない。
- ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止。

鉄道・バス乗車中は

- つり革・手すりにしっかりつかまる。